

◇つるぎ町地域福祉活動計画◇

「心豊かに住み続けたい町つるぎ」

○地域福祉活動計画とは

この計画は、つるぎ町に暮らすすべての住民が共に支え合い安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを進めていくための計画です。

少子高齢化や生活の変化により、地域にはさまざまな課題を抱えている人がいます。地域の人が地域の人を支える「心豊かに住み続けたい町つるぎ」を基本理念として計画を推進します。

1. 人づくり

「自分たちができることは自分たちで」

福祉への感心を高め、福祉活動に参加する意識づくり。

2. 地域づくり（ふれあい・交流）

「地域でできることは地域で」

お互いが助け合う事により、支え合う活動づくり。

3. まちづくり

「安心して暮らせるまちづくり」

行政、住民、地域がそれぞれの役割を考え協働して行う活動づくり。

役 割

地域住民

自分たちでできる事は何かを考え、地域で支えあい、たすけあい、行動する。

策定委員会

地域のさまざまな悩み事、困っている事を把握し、それに対し、どのような取り組みが必要かを考え活動を進めていく。

社会福祉協議会

住民それぞれが互いに支え合う福祉活動を推進する。

○これまでの計画

第1期 地域福祉活動計画（平成20年度～平成24年度）	概要版	冊子版
第2期 地域福祉活動計画（平成25年度～平成29年度）	概要版	冊子版
第3期 地域福祉活動計画（平成30年度～令和4年度）	概要版	冊子版
第4期 地域福祉活動計画（令和5年度～令和9年度）	概要版	冊子版